

# 第1章 ぐんまスポーツプラン2011

## 1 基本目標

これからのスポーツの振興は、一人ひとりの個性や能力を伸ばし、自ら学び自ら活動する力を身につけること、困難を乗り越え、たくましく生きる力をはぐくむことが求められます。

このような状況を踏まえて、本計画の基本目標は次のとおりとします。

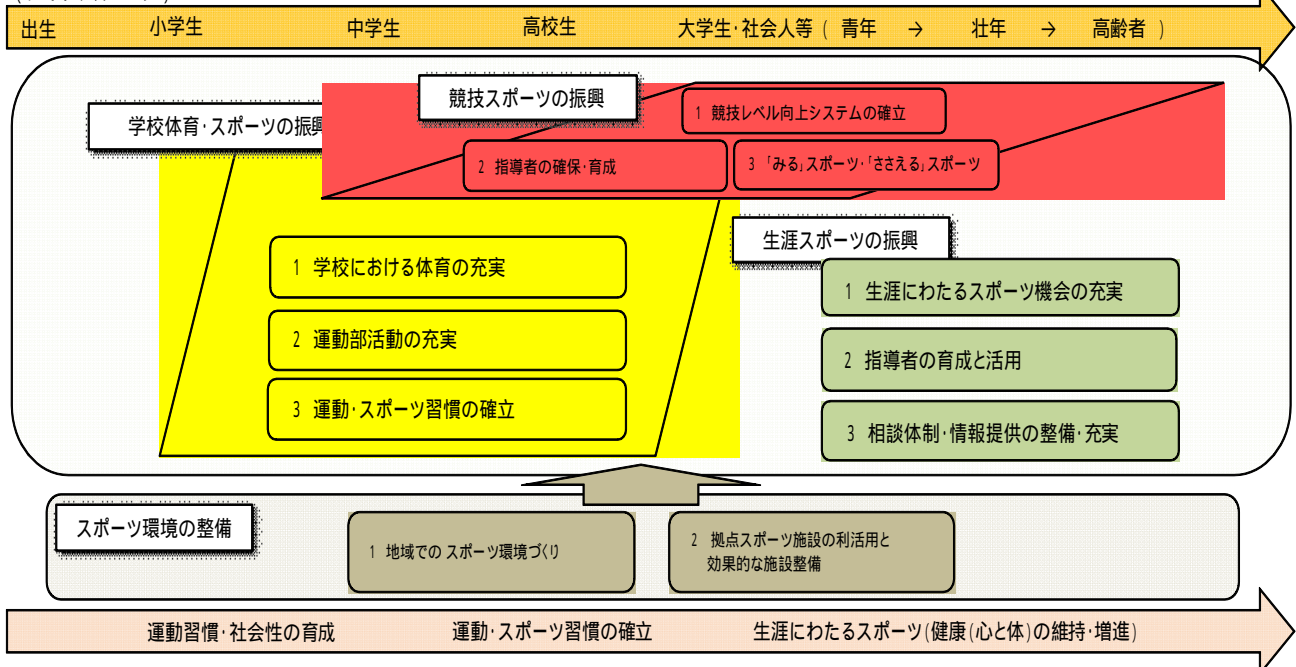
県民がそれぞれのライフステージに応じてスポーツに親しみ、明るく活力に満ちた「スポーツ健康立県ぐんま」の構築

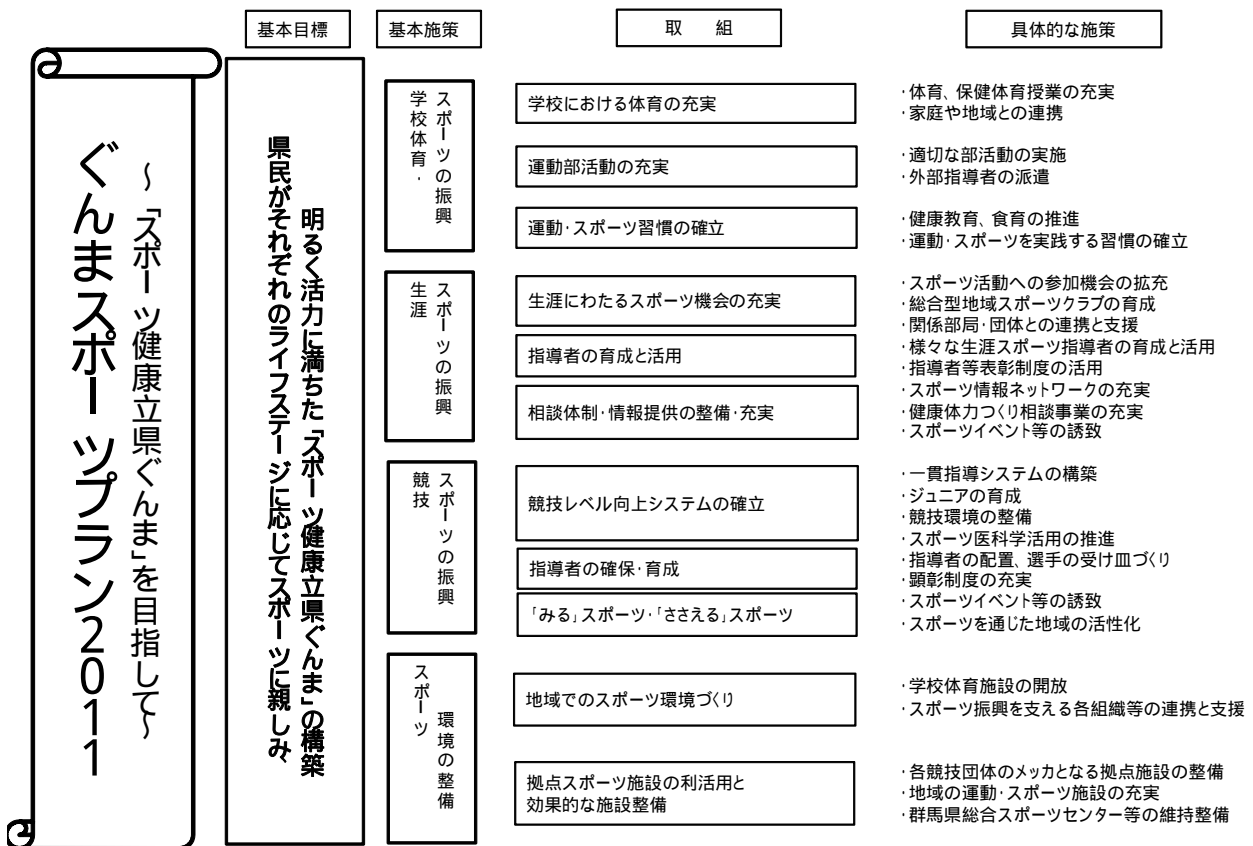
「ぐんまスポーツプラン2011」  
～「スポーツ健康立県ぐんま」を目指して～

### 基本目標

県民がそれぞれのライフステージに応じてスポーツに親しみ、  
明るく活力に満ちた「スポーツ健康立県ぐんま」の構築

(ライフステージ)





## 2 施策の方向

### (1) 学校体育・スポーツの振興

生涯にわたる運動・スポーツの実施や競技力向上の礎は、学校における体育・スポーツにより培われます。

運動好きな子どもを育成するため、学校における体育の充実を図るとともに、生徒の健康や学校生活とのバランスに配慮しつつ、運動部活動の活性化を図ります。

また、学校・家庭・地域が連携し、児童生徒の運動・スポーツ習慣を確立します。

### (2) 生涯スポーツの振興

子どもから大人までが生涯にわたって運動やスポーツを楽しむ習慣づくりのため、地域でのスポーツ機会の充実を図るとともに、年齢や体力に応じたスポーツ指導ができる人材を育成します。

また、運動・スポーツを通じた健康づくりの相談体制や県民へのスポーツ情報提供の整備・充実を図ります。

### (3) 競技スポーツの振興

全国や世界で活躍するスポーツ選手や指導者が育つ環境づくりを進め、本県スポーツの競技力向上を図るとともに、「みる」スポーツ、「ささえる」スポーツを促進し、競技人口の拡大と地域の活性化を図ります。

また、競技レベルに応じた効果的な指導ができる人材を育成します。

### (4) スポーツ環境の整備

県民の体力向上や健康の保持増進のため、地域での身近なスポーツ環境づくりの充実を図ります。

また、県内スポーツ施設の現状・課題などを把握し、地域バランスを踏まえ市町村や各競技団体等との連携のもと、スポーツ施設の利活用と整備を計画的に推進します。

## 「スポーツプラン（マスタープラン）」の経緯

昭和53年6月19日	「スポーツ県群馬」宣言
昭和54年度～60年度（7か年）	「スポーツ県群馬」推進のマスタープラン
昭和61年度～平成2年度（5か年）	第2次「スポーツ県群馬」推進のマスタープラン
平成3年度～7年度（5か年）	第3次「スポーツ県群馬」推進のマスタープラン
平成8年度～12年度（5か年）	第4次「スポーツ県群馬」推進のマスタープラン
平成13年度～17年度（5か年）	第5次「スポーツ県群馬」推進のマスタープラン
平成18年度～22年度（5か年延長）	第5次「スポーツ県群馬」推進のマスタープラン改訂
平成23年度～32年度（10か年）	「ぐんまスポーツプラン2011」

### 【ぐんまスポーツプラン2011策定経過】

「運動・スポーツに関する意識調査」の実施	平成22年7月	3,253名（回答数）
スポーツ振興審議会による審議	平成22年9月、12月、平成23年2月	

## 「県民スポーツの日」の制定について

～いつでも、どこでも、みんなでスポーツ～

### 1 県民スポーツの日とは

- (1) 全ての県民が、スポーツをより一層身近なものとして、日常生活の中に取り入れ、持続させるため毎月10日を県民スポーツの日とする。
- (2) この日は、県民ひとりひとりが「自らの健康は自らが守ろう」をモットーに家族や職場等でそれぞれに適したスポーツを実践するものである。

### 2 県民スポーツの日の過ごし方として考えられること

- (1) 家庭では  
家族そろって、ラジオ体操、ランニング、なわとび、サイクリング、ハイキング等
- (2) 職場では  
マイカー自粛、エレベーター運転禁止、また休業時間や就業前後を利用した体操、スポーツテスト、その他のスポーツ行事等
- (3) 地域では  
町内会等の早起きマラソン、スポーツテスト、その他スポーツ行事等

### 3 県・市町村及び各種団体では

県民スポーツを定着させるため、その趣旨の周知徹底を図るとともに、必要に応じスポーツ行事等の実施に努めるものとする。

昭和54年群馬県教育委員会事務局体育課制定

## 「スポーツ県群馬」宣言

体育・スポーツは、県民生活にとって今や欠くことのできないものであり、豊かな人間性を形成する上でも、きわめて重要な役割をもっている。

とりわけ、近年における社会経済の急激な変化の中でそこなわれつつある県民の健康をとりもどし、ゆがめられがちな青少年の心身の健やかな成長を助ける上でもその振興が切実に望まれている。

時あたかも、昭和58に本県で国民体育大会が開催されようとしている好機に、県民の体育・スポーツに対する意識を高揚し、ひとりひとりが日常生活の中で進んでスポーツに参加し、健康で明るい活力ある生活ができるようその条件づくりに県を挙げて取り組み県民のスポーツ活動を推進することを誓うものである。

よって本会議は、ここに「スポーツ県群馬」を宣言することを決議する。

昭和53年6月19日  
群 馬 県 議 会

## 「スポーツ振興条例」の制定について

### 1 目的

スポーツの振興に関する基本理念を定め、県及びスポーツ団体の責務並びに県民の役割を明らかにするとともに、スポーツ環境の整備等に関し基本となる事項を定めることにより、スポーツの振興に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、もって県民の心身の健全な発達及び活力ある地域社会の実現に寄与することを目的とする。

### 2 制定理由

優れたスポーツ選手を育てるとともに、県民が生涯にわたり、スポーツを楽しむことができるよう、スポーツ環境の整備に努め、スポーツによる明るく豊かな県民生活の実現を目指す。

### 3 施行日

平成25年4月1日

### 3 主要施策

#### (1) 生涯スポーツの振興

事 項 名	予算額 (千円)	担 当 課
生涯スポーツ社会の実現	4,623	スポーツ振興課

##### 内 容

県民が生涯にわたり健康で活力ある生活を送り、それぞれのライフステージに取り組むための環境整備を行うため、各地域におけるスポーツ振興の方策を策定するマスタープラン支援事業や、地域のスポーツ振興において中核的役割を担う総合型地域スポーツクラブを支援する広域スポーツセンター支援事業を推進する。

事 項 名	予算額 (千円)	担 当 課
群馬県スポーツ賞顕彰等推進	1,300	スポーツ振興課

##### 内 容

世界大会や全国大会で優秀な成績を収め、県民に感動と元気をもたらした競技者や指導者の栄誉を讃え、顕彰することにより、県民のスポーツに対する意識の向上、気運の醸成を図る。

#### (2) 競技スポーツの振興

事 項 名	予算額 (千円)	担 当 課
トップレベル競技者の育成	210,000	スポーツ振興課

##### 内 容

本県の競技スポーツ選手が全国や国際舞台などで活躍すること、及び各県の競技力やスポーツ振興の指標となる国民体育大会で良好な成績を収めることを目指して、「ぐんまスポーツプラン2011」に基づいた競技力向上対策事業を実施する。

事 項 名	予算額 (千円)	担 当 課
スポーツイベント等の開催・支援	5,872	スポーツ振興課

##### 内 容

多くの県民が全国や世界のトップ選手の競技に接する機会を設けることにより、スポーツに対する理解と関心を高め、元気と活力に満ちた群馬県の創造に資するため、スポーツイベント等の開催・支援を行う。

また、県民が自らスポーツに親しむ機会となるぐんま県民マラソン、県民体育大会等の開催・支援を行い、本県のスポーツ振興を図る。

事 項 名	予算額 (千円)	担 当 課
ニューイヤー駅伝	8,247	スポーツ振興課

**内 容**

群馬県での開催が27回目となる新春恒例の「ニューイヤー駅伝」を関係機関と連携しながら円滑に運営するとともに、本県のイメージアップにつなげていく。

事 項 名	予算額 (千円)	担 当 課
プロスポーツ支援	3,509	スポーツ振興課

**内 容**

地域密着型のプロスポーツチーム、J2・ザスパクサツ群馬、BCL・群馬ダイヤモンドペガサス、bjリーグ・群馬クレインサンダーズの発展に向けた支援を行うとともに、各チームと連携して群馬県のPR活動を実施し、本県のイメージアップと活力ある地域づくりを推進する。

**(3) スポーツ環境の整備**

事 項 名	予算額 (千円)	担 当 課
群馬県スポーツ施設の設置及び管理に関する基本計画の策定	-	スポーツ振興課

**内 容**

スポーツ振興条例の趣旨を踏まえ、スポーツ環境の整備に向けたスポーツ施設の設置及び管理に関する基本計画を策定する。

事 項 名	予算額 (千円)	担 当 課
第70回冬季国体施設整備	89,800	スポーツ振興課

**内 容**

第70回冬季国体に向けて、片品村が整備するクロスカントリーコースの新設工事等に係る経費の一部を補助するとともに、スケート会場となる伊香保リンクの冷凍機システム改修に向けた実施設計を行う。